

「eGFR(推算糸球体濾過量)」に関するお知らせ

謹啓 時下益々ご清栄のこととお慶び申し上げます。

平素は格別のご愛顧を賜り厚く御礼申し上げます。

この度、標記の検査項目につきまして、新規受託開始、及び検査内容等の変更をさせていただくことになりましたのでご案内申し上げます。

敬 白

2014年3月

◇新規受託開始項目

シスタチンCを用いた推算 GFRcys (推算糸球体濾過量)

◇受託要項

項目コード	5922
検査項目名	推算GFRcys(推算糸球体濾過量)
単位	mL/min
基準値	裏面参照(基準範囲及び注意点)
推算式	男性..... $eGFR_{cys}(mL/min/1.73m^2)=(104 \times C_{ys} - C^{-1.019} \times 0.996^{年齢}) - 8$ 女性..... $eGFR_{cys}(mL/min/1.73m^2)=(104 \times C_{ys} - C^{-1.019} \times 0.996^{年齢} \times 0.929) - 8$
備考	①「CKD診療ガイド2012」に基づき、年齢が18歳未満は「計算不可」とさせていただきます。 ②シスタチンCのご依頼及び年齢、性別記入が必須となります。 尚、未記入の場合は、報告が遅れる事があります。

新規受託開始日：2014年4月1日(火) 受付分より

◇検査内容変更項目

項目コード：5942

クレアチニンを用いた推算 GFRcreat (推算糸球体濾過量)

変更内容	新	現
基準範囲	裏面参照(基準範囲及び注意点)	60.0以上
報告書名称	推算GFRcreat	eGFR推算値

※ ①「CKD診療ガイド2012」に基づき年齢が18歳未満は「計算不可」とさせていただきます。

②クレアチニンのご依頼及び年齢、性別記入が必須となります。
 尚、未記入の場合は、報告が遅れる事があります。

変更期日：2014年4月1日(火) 受付分より

※詳細は裏面をご参照下さい

◇基準範囲及び注意点

「CKD 診療ガイド 2012」では、GFR 区分のみならず、尿中アルブミン、もしくは尿蛋白の値とも併せて判断するよう追記されたことから、弊社と致しましては、クレアチニンを用いた GFR、シスタチン C を用いた GFR 共に基準範囲は設定なしとさせていただき事と致します。

また、現在 18 歳未満の検査依頼対象者にも日本腎臓学会による「CKD 診療ガイド 2012」に従い、血清クレアチニン値を用いた推算式から GFR 推算値を推定し eGFR として報告しておりますが、18 歳未満の eGFR は暫定的な計算式が示されているのみであり、推奨する推算式が示されておられません。このことを踏まえ 18 歳未満の検査依頼者に対する eGFR 値の報告は、「計算不可」とご報告させていただきことといたしました。

諸事情をご賢察の上、ご理解いただきますよう何卒ご了承賜りますようお願い申し上げます。

《CKD 診療ガイド 2012 より》

◆CKD の定義

①尿異常、画像診断、血液、病理で腎障害の存在が明らか。

特に 0.15g/gCr 以上の蛋白尿(30mg/gCr 以上のアルブミン尿)の存在が重要。

②GFR < 60mL/分/1.73m²


①、②のいずれか、または両方が 3 ヶ月以上持続する。




◆CKDの重症度分類

原疾患		蛋白尿区分		A1	A2	A3
糖尿病		尿アルブミン定量 (mg/日) 尿アルブミン/Cr比 (mg/gCr)	正常	正常	微量アルブミン尿	顕性アルブミン尿
			30未満		30~299	300以上
高血圧 腎炎 多発性嚢胞腎 移植腎 不明 その他		尿蛋白定量 (g/日) 尿蛋白/Cr比 (g/gCr)	正常	正常	軽度蛋白尿	高度蛋白尿
			0.15未満		0.15~0.49	0.50以上
GFR区分 (mL/分/1.73m ²)	G1	正常または高値	≥90			
	G2	正常または軽度低下	60~89			
	G3a	軽度~中等度低下	45~59			
	G3b	中等度~高度低下	30~44			
	G4	高度低下	15~29			
	G5	末期腎不全(ESKD)	<15			

(KDIGO CKD guideline 2012を日本人用に改変)

重症度は原疾患・GFR区分・蛋白尿区分を合わせたステージにより評価する。

CKDの重症度は死亡、末期腎不全、心血管死亡発症のリスクを  のステージを基準に、

、、 の順にステージが上昇するほどリスクは上昇する。

お問い合わせは最寄りの営業所 または、
本社・研究所にお願いいたします。

SMS 株式会社 **昭和メディカルサイエンス**
本社・研究所：東京都町田市鶴間541番地2
TEL 042 (795) 6000